

2026年4月8日

各都道府県・政令指定都市  
環境衛生・環境保全主管部局長  
各団体代表者 殿

一般財団法人 日本環境衛生センター  
理事長 南川 秀樹  
(公印省略)

第70回生活と環境全国大会長感謝状贈呈候補者  
(2026年度生活環境改善功労者)の推薦方について(ご依頼)

時下、ますます清祥のこととお喜び申し上げます。平素は当センターの事業推進につきまして格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一般財団法人日本環境衛生センターでは、第70回「生活と環境全国大会」を、2026年10月21日から10月22日の2日間、埼玉県さいたま市のソニックシティにて開催いたします。

標記大会での大会長感謝状につきましては、例年どおり「生活環境改善功労者」を対象とし、廃棄物・資源循環、環境保全(地球環境保全を含む)、環境衛生監視業務、ねずみ・衛生害虫駆除等の生活環境改善事業の発展に関し、永年にわたり貢献し、顕著な功労のあった方々に対し贈呈することといたしております。

つきましては、御多忙中誠に恐縮に存じますが、貴管下並びに関連部局におかれまして、永年にわたり貢献し、顕著な功労のあった職員並びに民間の方々を、別添要領により6月19日までに御推薦くださいますようお願い申し上げます。

また、各部課において御調整いただき、推薦候補者調書を取りまとめ、御提出いただきますよう併せてよろしくお願い申し上げます。

なお、推薦者該当なしの場合も、その旨をご回答ください。

記

1. 贈呈式日時 2026年10月21日(水)
2. 贈呈式会場 ソニックシティ(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5)

以上

# 生活と環境全国大会長感謝状（生活環境改善功労者）贈呈実施要領

生活と環境全国大会事務局  
（一般財団法人日本環境衛生センター）

## 1. 趣旨

廃棄物・資源循環、環境保全（地球環境保全を含む）、環境衛生監視業務、ねずみ・衛生害虫駆除等の事業を通じて、永年にわたり生活環境改善事業の発展に貢献し、顕著な功労のあった方々に対して、生活と環境全国大会長から感謝状を贈呈し、その功労をたたえ、感謝するものである。

## 2. 推薦要件

次のすべての項に該当すること。なお、過去において厚生労働大臣、環境大臣の表彰又は感謝状の贈呈を受けた方は対象外とする。

- ① 推薦の事由となる生活環境改善事業（廃棄物・資源循環、環境保全（地球環境保全を含む）、環境衛生監視業務、ねずみ・衛生害虫駆除。ただし水道及び食品衛生関連事業を除く。）に原則として10年以上従事した者。
- ② 行政機関あるいは地域や NPO 団体、企業、研究機関等において生活環境改善事業に著しい成果をあげて、生活環境改善の推進あるいは地域・地区の生活環境向上に功労のあった者。
- ③ 原則として年齢が45歳以上の者。

## 3. 被贈呈者数 100名程度

## 4. 推薦方法及び被推薦候補者枠

別添総括表（様式-1）及び推薦候補者調書（様式-2）により、候補者に関する事項を記入の上、下記の提出先へ郵送または電子媒体（Word形式）で申し込む。

〔提出先〕

〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6  
一般財団法人日本環境衛生センター  
生活と環境全国大会事務局  
e-mail kikaku@jesc.or.jp

### (1) 都道府県及び政令指定都市の推薦枠

被推薦候補者数は、感謝状贈呈年度の前々年度1月1日の当該都道府県又は政令指定都市の区域の人口に応じた割当数（下表）とする。ただし、当該年度の生活と環境全国大会開催地（県・政令指定都市）は割当数に各5名まで追加して推薦ができる。

人口(人)	割当数	人口(人)	割当数
2,000,000 以下	1名以内	6,000,001～8,000,000	6名以内
2,000,001～4,000,000	2名以内	8,000,001～10,000,000	8名以内
4,000,001～6,000,000	4名以内	10,000,001 以上	10名以内

### (2) 中央推薦枠

中央推薦として、一般社団法人廃棄物処理施設技術管理協会、全国環境衛生職員団体協議会、特定非営利活動法人日本環境斎苑協会から若干名の推薦、一般財団法人日本環境衛生センターから推薦ができる。

5. 推薦調書の受付締切日 6月19日(金)

## 6. 審査及び贈呈式、被贈呈者公表

### (1) 審査方法

大会長感謝状被贈呈者の選考は、生活と環境全国大会長感謝状被贈呈者選考委員会において、各委員との意見交換を行い、その合意により決定する。

### (2) 選考委員会の委員

ア. 地方自治体代表委員	2名
イ. 学識経験者	1名
ウ. 生活と環境全国大会長	1名

### (3) 決定通知

文書にて推薦者宛に選考結果を通知した後、生活と環境全国大会の案内を添えて、被贈呈者自宅宛てにも通知する(贈呈式開催の1か月前を目安とする)。

### (4) 贈呈式 生活と環境全国大会式典会場

生活と環境全国大会は、一般財団法人日本環境衛生センターが、例年10月から11月の間に開催する全国大会であり、開催日時は同センターホームページ(<https://www.jesc.or.jp/>)で公表される。

### (5) 被贈呈者の公表

受賞者一覧を作成し、生活と環境全国大会の参加者や一般財団法人日本環境衛生センターのホームページにて、氏名、所属を公表する。

## 7. 個人情報保護

本件に関して提供いただいた調書等、個人情報に関わる事項については、審査、贈呈決定の通知、受賞者一覧への一部掲載、参加者名簿の作成及び関係官庁への報告、大会長感謝状贈呈に係る事務手続きに使用し、それ以外の目的には使用しない。

## 8. 事務局

事務局は、一般財団法人日本環境衛生センター内に置く。

TEL 044-288-5095

FAX 044-299-2294

### 付記

平成18年4月1日から適用

平成25年4月1日から適用

令和5年4月1日から適用

令和8年4月1日から適用

生活と環境全国大会長感謝状贈呈  
(生活環境改善功労者)推薦候補者総括表

都道府県・政令指定都市、団体名

	氏名	年齢	所属先	職名	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

(注) 推薦者該当なしの場合も、その旨を文書でご回答ください。  
※統括表にご記載いただいた内容・順序で受賞者名簿を作成させていただきます。  
※勤務先の名称・部署は、原則として課までとしてください。



## 政令指定都市を有する道府県の推薦候補者人数の計算方法について

政令指定都市を有する道府県については、次の①および②の方法により算出した推薦候補者人数を比較し、いずれか多い方を当該道府県の推薦候補者人数としてください。

- ① 当該道府県全体の人口に基づく推薦可能人数から、政令指定都市の人口に基づく推薦可能人数を減じて算出する方法
- ② 当該道府県全体の人口から政令指定都市の人口を減じた人口を算出基準とし、その人口に基づき推薦可能人数を算出する方法

※別紙「都道府県別住民基本台帳に基づく人口及び大会長感謝状推薦候補者数（※2026年度大会）」では、①および②の方法により算出した人数を比較し、多い方を都道府県の推薦候補者人数として整理しています。

都道府県別住民基本台帳に基づく人口及び大会長感謝状推薦候補者数(※2026年度大会)

	都道府県名	人口更新 月日	人口(A)	総人口に 対する候補者 数(B)	政令指定都市の 人口(C)	政令指定都市 候補者数(D)	(E)=(B)- (D)	政令指定都市合計 人口(F)	対象となる 人口(G)= (A)-(F)	政令指定都市を 引いた人口に 対する候補者数(G)	都道府県候補 者数((A)と(G) を比べて多い 人数)	
1	北海道	R7.1.1	5,044,825	4	札幌市 1,955,678	1	1	3	1,955,678	3,089,147	2	3
2	青森県	R7.1.1	1,185,767	1				1		1,185,767	1	1
3	岩手県	R7.1.1	1,153,900	1				1		1,153,900	1	1
4	宮城県	R7.1.1	2,224,980	2	仙台市 1,064,142	1	1	1	1,064,142	1,160,838	1	1
5	秋田県	R7.1.1	907,593	1				1		907,593	1	1
6	山形県	R7.1.1	1,012,355	1				1		1,012,355	1	1
7	福島県	R7.1.1	1,771,314	1				1		1,771,314	1	1
8	茨城県	R7.1.1	2,848,597	2				2		2,848,597	2	2
9	栃木県	R7.1.1	1,904,173	1				1		1,904,173	1	1
10	群馬県	R7.1.1	1,907,976	1				1		1,907,976	1	1
11	埼玉県	R7.1.1	7,374,294	6	さいたま市 1,350,500	1	1	5	1,350,500	6,023,794	6	6
12	千葉県	R7.1.1	6,311,579	6	千葉市 983,896	1	1	5	983,896	5,327,683	4	5
13	東京都	R7.1.1	14,002,534	10				10		14,002,534	10	10
14	神奈川県	R7.1.1	9,202,559	8	横浜市 3,753,398	2	4	4	6,005,033	3,197,526	2	4
		R7.1.1			川崎市 1,535,141	1						
		R7.1.1			相模原市 716,494	1						
15	新潟県	R7.1.1	2,110,754	2	新潟市 761,503	1	1	1	761,503	1,349,251	1	1
16	富山県	R7.1.1	1,008,536	1				1		1,008,536	1	1
17	石川県	R7.1.1	1,098,121	1				1		1,098,121	1	1
18	福井県	R7.1.1	746,690	1				1		746,690	1	1
19	山梨県	R7.1.1	801,056	1				1		801,056	1	1
20	長野県	R7.1.1	2,012,399	2				2		2,012,399	2	2
21	岐阜県	R7.1.1	1,951,292	1				1		1,951,292	1	1
22	静岡県	R7.1.1	3,575,704	2	静岡市 672,775	1	2	0	1,456,699	2,119,005	2	2
		R7.1.1			浜松市 783,924	1						
23	愛知県	R7.1.1	7,483,755	6	名古屋市 2,303,004	2	2	4	2,303,004	5,180,751	4	4
24	三重県	R7.1.1	1,741,266	1				1		1,741,266	1	1
25	滋賀県	R7.1.1	1,405,246	1				1		1,405,246	1	1
26	京都府	R7.1.1	2,472,013	2	京都市 1,373,887	1	1	1	1,373,887	1,098,126	1	1
27	大阪府	R7.1.1	8,771,961	8	大阪市 2,778,917	2	3	5	3,590,910	5,181,051	4	5
		R7.1.1			堺市 811,993	1						
28	兵庫県	R7.1.1	5,393,607	4	神戸市 1,493,543	1	1	3	1,493,543	3,900,064	2	3
29	奈良県	R7.1.1	1,303,867	1				1		1,303,867	1	1
30	和歌山県	R7.1.1	901,193	1				1		901,193	1	1
31	鳥取県	R7.1.1	534,003	1				1		534,003	1	1
32	島根県	R7.1.1	642,590	1				1		642,590	1	1
33	岡山県	R7.1.1	1,835,478	1	岡山市 695,690	1	1	0	695,690	1,139,788	1	1
34	広島県	R7.1.1	2,728,771	2	広島市 1,173,543	1	1	1	1,173,543	1,555,228	1	1
35	山口県	R7.1.1	1,292,956	1				1		1,292,956	1	1
36	徳島県	R7.1.1	700,409	1				1		700,409	1	1
37	香川県	R7.1.1	939,965	1				1		939,965	1	1
38	愛媛県	R7.1.1	1,296,359	1				1		1,296,359	1	1
39	高知県	R7.1.1	664,863	1				1		664,863	1	1
40	福岡県	R7.1.1	5,086,957	4	福岡市 1,608,140	1	2	2	2,521,717	2,565,240	2	2
		R7.1.1			北九州市 913,577	1						
41	佐賀県	R7.1.1	794,252	1				1		794,252	1	1
42	長崎県	R7.1.1	1,274,371	1				1		1,274,371	1	1
43	熊本県	R7.1.1	1,716,360	1	熊本市 731,331	1	1	0	731,331	985,029	1	1
44	大分県	R7.1.1	1,102,102	1				1		1,102,102	1	1
45	宮崎県	R7.1.1	1,048,347	1				1		1,048,347	1	1
46	鹿児島県	R7.1.1	1,558,920	1				1		1,558,920	1	1
47	沖縄県	R7.1.1	1,484,081	1				1		1,484,081	1	1
	合計		124,330,690	101	27,461,076	23		78	27,461,076	96,869,614	77	83

政令指定都市合計

23

※2026年度開催地の埼玉県・さいたま市にはそれぞれ+5名

総合計 116 名

※開催縣市 5名増として

※総務省住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(令和7年1月1日現在)

[http://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/daityo/jinkou\\_jinkoudoutai-setaisuu.html](http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/daityo/jinkou_jinkoudoutai-setaisuu.html)

## 生活と環境全国大会 大会式典のご紹介とご協力をお願い

生活と環境全国大会では、環境、廃棄物・資源循環、生活衛生などの分野で活動され、永年ご尽力されている方々に対し、昭和32年の第1回から、生活と環境全国大会長感謝状の授与を行っております。

昨年度の宮城大会では、環境大臣表彰、厚生労働省健康・生活衛生局長感謝状とともに、第69回生活と環境全国大会長感謝状の贈呈が行われました。

### ■今年度は埼玉県さいたま市のソニックシティにて開催



### ■過去の式典の様子



### ■表彰状及び感謝状の授与



### ■受賞者代表による謝辞



**生活と環境全国大会長感謝状**は、生活環境改善事業の発展に関し、永年にわたり貢献された方や、顕著な功労のある方々に対して贈呈しています。

つきましてはみなさまに、別添の要領に該当する職員の方々や地域、団体、民間の方々のご推薦にぜひご協力をお願いいたします。

### 【第70回生活と環境全国大会 式典】

日時：2026年10月21日（水）を予定

会場：ソニックシティ